

11/17
sat

男女共同参画の視点から考える 防災対策ワークショップ



昨今の度重なる自然災害の教訓を踏まえて、私たちは、防災意識の必要性和災害時における対策・対応の必要性の「二つの必要性」の大切さを学びました。

この講座では、性別だけでなく地域における生活者の多様な視点、いわゆる「男女共同参画の視点」を反映した防災対策と対応を、グループワーク等を用いて学びながら、地域の防災意識向上につながる機会にしたいと考えています。

講師：小野 康樹 さん（南アルプス市社会福祉協議会）

◆ 講師プロフィール ◆

市社協では「防災をキーワードに地域づくり」を地域福祉活動計画テーマの一つとして、様々な防災事業を展開。その担当として、児童に一泊の避難所体験。また、災害ボランティアの育成、大規模災害時にスムーズに被災地の復旧・復興を行えるよう、災害ボランティアセンターの設置運営訓練を毎年開催している。

被災地支援では、東日本大震災をはじめ、熊本地震など多くの被災地で支援活動を経験。今年発災した西日本豪雨災害では、岡山県倉敷市、広島県三原市にて活動。被災地で学んだ経験を市民へ伝える活かすため「防災から考える地域のつながり」という内容で防災講話を数多く行っている。

日時：平成 30 年 **11 月 17 日**（土） 13：00～15：00

会場：山梨県立男女共同参画推進センター・ぴゅあ総合 大研修室

対象：市町村男女共同参画推進委員及び担当者、民間活動団体の方々、一般県民

定員：50 名（定員になり次第締め切ります。） 参加無料

◎「男女共同参画リーダー会議」のお知らせ◎

「実践講座」終了後、ぴゅあ総合管内市町の男女共同参画推進委員長の皆様を対象としました「男女共同参画リーダー会議」を開催します。互いの活動に関する情報交換や課題の共有等の有効な場となるような会議にしたいと考えています。是非ご参加ください。

■時間：15：10～16：00 ■対象：ぴゅあ総合管内男女共同参画推進委員長、担当職員